
人文会 ニュース

業務用

- 新しい時代の本屋づくり…………… 有隣堂 篠崎孝子(常務取締役) 1
北沢 誠(横浜駅東口) 3
ルミネ店
- 認知科学…………… 東京大学出版会 伊藤一枝 6
- 「東洋文庫」あれこれ…………… 平凡社 福岡多恵 11

'86.7 45

誠信書房

東京都文京区大塚3-20-6

占星術——科学か迷信か
アイゼンク・ナイアス／岩脇三良・浅川潔司訳
星占いは果して信用できるかの？科学的資料をもとにその謎の解明に迫る。 二五〇〇円

老いのスケッチ
アメリカ老人の光と影
カルドマ木村哲子著 ロサンゼルス郊外で私設老人ホームを営む著者が、アメリカ老人の実像を鮮やかに個性的に描く。 一五〇〇円

◆K.ウィルバーの本

アートマンプロジェクト

精神発達のトランスパーソナル理論

吉福伸逸+ブラブッド+香崎彦 訳
発達心理学と東洋宗教を統合。自我以前→自我→自我の超越=覚りまで人間の発達の全プロセス。 2800円

意識のスペクトル [1][2]

吉福伸逸+香崎彦 訳 心をめぐる諸理論の乱立を統合する。 各2400円

宇宙意識への接近

河合隼雄+吉福伸逸 編訳 21世紀の意識転換を問う国際会議。 1600円

春秋社 東京都千代田区外神田

2-18-6 ☎(03)255-9611

創元社

中学生の ホンネ

瀬瀬一代 インタビューを通して中学生の意識を浮き彫りにする。中学生を理解するため
の好書。 1200円

子どもの可能性を個性と才能から考える 子どもを伸ばす

藪内百治編 より優れた個性と才能の育て方を、医学・社会学・心理学・幼児教育等、専門家の立場から学際的に考察する。 13000円

〒530 大阪市北区西天満1-4-2
〈支店〉東京都新宿区山吹町77

よい病院わるい病院

丹羽幸一 いまほど病院の「質」が患者によって問われている時代はない。「脳死」や「ガン告知」など、日本の現代医療の本質的問題を見すえながら、よい医者・よい病院を選ぶ方法を具体的に示す待望の本。 2800円

真昼の決闘

《花田清輝・吉本隆明論争》 好村富士彦 1956年から60年にかけて、歴戦の論客・花田と若き批判者・吉本が対決した伝説的論争とは？ 政治と芸術運動をめぐって展開されたその応酬の現代的意味をさぐる。 1600円

晶文社 東京都千代田区外神田2-1-12
電話 (255) 4501

新しい時代の本屋づくり

今年で三回目をむかえた人文会春の合同研修会は去る二月二十日と二十一日東京近郊で開かれました。今回は有隣堂書店さんから篠崎常務以下十二名の方々と日販さんから二名出席していただき、人文書販売の新しい方向をさぐるという古くて新しい「難問題」にとりくみました。従来と同じく事前準備には双方担当者間で綿密な資料づくりがなされましたが今回は特に有隣堂さんのご協力によって各社のセレクト品一点つつを八店舗で平置展開、その販売データにもとづいた報告が新しい試みと書店担当者の熱意とあいまって会員社には印象深いものがありました。

「人文会ニュース」四五号では同研修会をふまえて篠崎常務さんと東口店の北沢さんにご執筆いただきました。ご多忙のなかご協力いただきましたお二方に感謝いたします。

弘報委員 会

● 篠崎孝子 (常務取締役)

もうずい分昔のことになります。その頃の私は馬車道通りにオープンしたばかりの店のシンマイ店長でした。約十年にわたる裏方の仕事から解放されラインに復帰した私にとって、すべてが新鮮に輝いて見える毎日でしたが、日課の一つは、ガランとしている店内を廻りながら、神様よりありがたい数少ないお客さまの後ろから

「いらっしやいませ」とご挨拶することでした。飽きもせず毎日これをやっているうちにある事に気づきました。それは、お客さまを大別すると、後姿に二種類の表情があるということでした。一つは心の扉を開いている背中。「いらっしやいませ」という私の挨拶に気軽な反応を示します。そして、振り返って「ア、ちょっと」とか、「すみません」とか質問をなさる事もしばしばでした。

もう一つは、不気味なほど無反応な背中です。彼らはこちらの声かけに完全無視と沈黙で応えます。そして、間もなく前者は文具の売場で見かける背中であり、後者は書籍の売場特有の後姿だという事もわかってきました。

書籍っていうのは凄い商品ですね。人間の気持の奥深くに入りこみ、その周りに幾重にも衣を被せて外界と没交渉の世界を作ってしまうんですから。でも、そんなお客さまと長い年月おつき合いをしている内に、本屋の店員がすっかり不愛想になってしまったのも事実でしょう。本は他の商品に比べるとマツ四角で、どちらかといえば無個性な形をしていますね。ズラリと並んだそれらを一冊つつ題名を読んで判断するのは、慣れない人にはなかなか骨が折れます。懸命に探してどうしても見つからない本の在りかをオズオズと尋ねたら、無表情な店員がジロリ。「ハンモトギレです。」なんて意味不明の外国語を使われ、すっかり劣等感の虜になる……。これ、本屋でお客さまが一度は味わっているニガイ体験ではないでしょうか。こんな現状に甘んじていると「本は家庭でビデオテックスを使って出版社から直接買うのが常識……」といった、我われにとって命取りの社会習慣が

どんどん広がりがかねません。

このような危機感から、有隣堂は内部にシッカリとノウハウを蓄積し専門店路線を押しすすめる一方、外がわは誰にもわかりやすく、親しみやすいカラフルな店にしていきたいと思います。本屋大好き、活字大好き人間のお客さまだって、テレビは当然生活の一部だし、コミックとも結構楽しく付き合っている人が多いでしょう。何とかして、視覚の発達した現代知識人が楽しみに集まってくる、新しいタイプのお店を作りたいものです。

今年の四月二三日は日本ではじめての本と花のお祭り、サン・ジョルディの日です。私たちはこれを本屋の楽しさを演出するための絶好のツールにすることに決めました。心の中を垣間みることもままならぬ相手に、本をプレゼントするのはとても難しい事ですが、楽しみながら知恵を絞ってみます。そして推薦百選図書を大いに売ろうと思います。お祭りなんですからなるべくかるーいタッチで贈りかたのヒントを提供しようとして、若い社員がそれぞれの本にひと言添えました。これをパンフにして、お客さまにどんどん手渡しするんだそうです。次にその中の幾つかをご紹介します。本当は人文会版元さんの書名

を載せたかったです、何故か、どれも未だもう一つピタッと決っていません。先日、雪の強羅で初めて知りあいになりました花も実もある人文会の皆さまなら、もっとよりウイットに富んだコピーをお作りになるのではないでしょうか。

——この一冊あのひとへ——

「星の王子さま」……私の王子さまへ

「広辞苑」……知的なお漬物を作りたいお母さんへ——

新しいタイプの漬物石です

「大人のための残酷童話」……メルヘンチックなくせ

にいじわるな人へ

「人しれず微笑まん」……おもいだし笑いをする人へ

「岩波基本六法」……罪をおかしてしまいそうなあなたへ

たへ

「人を動かす」……電車の運転士へ

後記…… 大月書店の原田さまがご指示くださったテーマ

マから大分脱線してしまい、申し訳なく思っています。

私の拙い文章を人文会広報に載せていただくのがとても嬉しく、つい力が入りすぎて

勇み足になりました。何とぞご海容下さい。

●北沢 誠 (横浜駅東口ルミネ店)

今日における新刊の量は、膨大なものである。最初に手にした新刊をどの棚に入れるのか。すぐわかる本もあれば、書名・帯・あとがき・著者の経歴・前著・版元の意向(スリップ等の分類表示)を見ても途方に暮れる本もある。

例えば、『東京の空間人類学』(筑摩書房刊)は、戦後における東京の風景の変貌を綴ったものと見ればエッセーとも読めるし、江戸から東京への風俗史と見れば歴史にも置ける。書名からは文化人類学にも分けられるし、いまはやりの東京論・都市論から考えれば社会に置くことがふさわしい。現在は社会の棚でよく売れている。

『無I・II・III』(春秋社刊)は、書名からは禅宗の本のイメージが強いが、著者・福岡正信の前著との関連でエコロジーの棚にも置ける。その内容によってそれぞれ宗教・哲学・農業に分けて置くことも可能である。しかし、実際に売れたのは精神世界・神秘学の棚であった。前記二点のように担当者の試行錯誤と読者の欲求が一致を見れば、ある程度の分類は成功したと言えるのでは

ないか。書店にとって、分類およびその定着に時間のかかる本が売れる時代になった。そのような本こそ、学と学との境界的な本であり、複雑な現代の問題を、深く多面的に掘り下げていて、読者の興味をそそのめるのだろう。

しかし、人文書といわれている本の定義自体が曖昧であり、他ジャンルとの混合が激しく、分類不可のまま漠然と提示するしかないのが現状である。書店の担当者は限られた時間と限られた棚数を相手に、自分なりの方法論と今までの経験とカンで無意識に本を触っているが、そのままではよいのであろうか。

『グーテンベルクの銀河系』（みすず書房刊）はスリッポンの表示に思想・文化史と記されている。現在売れているアナール派などの社会史とのつながりを考えて西洋史の棚に積んでおいたが売れなかった。現在、これと同じ著者の『人間拡張の原理—メディアの理解—』（竹内書店新社刊）と並べて科学論・トランスパーソナルの場所に積むと売れはじめたのである。一週間に前者七冊後者三冊であった。

従来マクルーハンの本はどこの本屋でも、マスコミ・ジャーナリズム・社会学などの棚に分類されている。マ

クルーハンの本はその分野に置いておけばよいと担当者である自分は思い込んでいたのである。本は様々な角度から読みこむことが可能であり、また、本と本のネットワークをどれだけ拡張できるか、違った組み合わせを考へ出すかが棚の魅力につながるであろう。毎日送られてくる新刊は図書分類・人文書目録の分類にそって出されているわけではない。書店は、その本に一番合った棚を探り当てる作業をしなくてはならない。その時スリッポンの分類表示は大変役に立つのであるが、多くの出版社の表示が一つの分類しか記されていないには不満を感じずる。それぞれの書店では棚構成も違い、分類の方法も違ってくる。

そして一つの分類ではおさまりきれない本が多い現在、多ジャンルにわたる内容と思われる本には、複数、かつ細部に切りこんだ表示であってもよいのではないか。時代性を感じさせ、読者の現在抱えている関心のテーマを強調する棚を作ること、自分の店でいま一番売りたい本を表現することは、高度な編集能力を必要とするであろう。担当者は、やはり、自分のセンスと知識で棚を作るしかないのである。一冊一冊の本のもつテストを嗅ぎ

法政大学出版局

小西 正捷

インド民衆の文化誌

人々のくらしの中でまつりや儀礼、手仕事や芸能が生き生きと躍動するさまを描き、インド民衆の豊かな生活文化の伝統とその変貌を捉え直す。定価2800円

A. モル

キッチュの心理学

キッチュとは何か、その言葉と概念、歴史をたどり、文学・音楽・芸術等々、現代文化と日常生活の中でのその意味を解き明かす。万沢正美訳／定価2800円

J. ヴィヤール

領野の漂流

プロヴァンス地方を例に空間概念の変容を分析しつつ「環境の新たな意味を問ひ、地球的規模での抑圧からの脱出の途をさぐる。山下俊一訳／定価2200円

W. シュヴァルツ

資本論体系成立史

成稿までの全道程を跡づけつつ、独自の「資本一般」不変説を展覧して「資本論」説解のレベールを一挙に高めた画期的労作。時永淑・大山均訳／定価4500円

北見 俊夫

日本海上交通史の研究

海を舞台として展開された文化現象を民俗文化史的手法によって捉え直し、日本文化における「漂泊と定着」「周縁と中心」の相関を浮彫にする。定価9800円

102 東京都千代田区富士見2-17
☎03-237-1731 振替東京6-95814

わけ、新しい読者のいる場所を見つけないてはならない。チョットした本の置き方で読者との出会いのチャンスが決まってしまうのだから。

出版社の近刊案内に読者対象という項目があるが、「学生」「主婦」「研究者」など、あまりに漠然とした対象のために役に立っていない。「いままでにこの傾向の本を読んだ方に」「この著者の本を読みたい方へ」など、より具体的に本を買うであろう人を絞りこんだ方がわかりやすい。入荷した時、どの本の隣りに並べればよいかがわかり、書店員も大いに助かるのである。

「人文会ニュース」に連載している人文書講座は棚の構成に大変役立つ資料として活用させていただいている。人文書を扱う者として必要な知識はこれによって大きく

補えると思う。「記号論とは何だろうか」「総合の学」としての神秘学』『文化人類学展望』『ニューエイジの中核・トランスパーソナル』『アナル派の歴史学』など今最も書店の棚展開に難しいテーマを編集者がわかりやすく説明してくれるのが有難い。

新しい学問の系統を整理し、書店員として知っておいてほしい本がリストアップされているので、すぐに役立つテキストとなっている。人文会の編集者が講師となり、書店の担当者を集め、勉強会を定期的に行なってもよいのではなからうか。

書店員は自分の店だけに閉じこもる傾向があるが、今回人文会二三社との二日間の合同研修はその意味でよい刺激となった。

認知科学

東京大学出版会

伊藤一枝

認知科学 (cognitive science) は大変のびやかな科学である。研究領域は人工知能やコンピュータ科学、心理学、哲学、言語学、生理学、文化人類学、そのほかどんな領域でもよいし、方法論や理論体系の制約もない。では、どういう条件があれば認知科学といえるのだろうか。それは「人間の心の知的なはたらき (認識) を解明する

ために、学際的に研究する」という点である。

そのような認知科学の目的は一体何だろうか。「日本認知科学会の入会のお願い」から引いてみよう。「……現代社会はコンピュータを中心とする情報革命の嵐の中で大きな変貌を遂げようとしております。そしてその結果、人間とコンピュータの関係は、今後否応なしにますます

“熱い”ものになっていくことでありましょう。関係が“熱い”ということは必ずしもいいことばかりを意味しません。人間とコンピュータの共存関係を最終的に人間にとつて有益なものとするためには、“人間”とは本来どういう存在であるのかについて、われわれは今までより遙かに深いレベルで理解する必要があります。……そのような科学としての成果とともに人間についてのわれわれの理解が進むことは、今後われわれがどのようににより“人間的”なコンピュータを設計し、人間・コンピュータ間のインターフェイスを改善し、また急速に情報化されつつある社会に生じるさまざまな歪み、ストレス、の有効な解決法を考えるにあたって重要な指針をあたえることができるものと考えられます。……”

「認知科学」ということばは、一九七七年に“Cognitive Science”という表題の雑誌が創刊されたときから使われ始めたものだが、認知科学の「誕生」は一九五〇年代半ばといわれている。そのころから、人工知能研究者、認知心理学者、言語学者などを中心に認知科学的な研究が始まり、学際的な研究も徐々に進み、八〇年前後から

特に活発になってきた。認知科学会の設立はアメリカが一九七九年、日本が一九八三年である。

一九五六年には、マッカーシー、ミンスキー、サイモン、ニューウェル、シャノンらの一〇名の数学者、電子工学者、心理学者がダートマス大学に集まり、コンピュータにどこまで知的行動がさせられるかについて徹底的に討論した。これが有名な「ダートマス会議」で、この席上で人工知能 (Artificial Intelligence) ということが使われ始めた。

やはり一九五〇年ころには心理学の領域でも大きな変化が起っていた。それまで主流だった行動主義心理学では刺激—反応 (S—R) だけに目を向けていたが、直接見ることのできない頭の中でどんなことが起っているのかという思考研究や、人間が単に物を見るときでさえ、その人のもっている構えや期待によって見え方が違ってくことを示す知覚研究など、認知心理学的な実験研究が行なわれるようになった。積極的創造的な人間像を前提とするようになったのである。

言語研究においては、一九五九年、チョムスキーが、スキナーの『言語行動』という行動主義の立場に立った

大著に痛烈な批判を加えた。チョムスキーは生成変形文法理論によって、人間のことばの使用や理解は刺激—反応の体系では説明できない、「こころ」の働きを認めないわけにはいかないと主張した。これを契機に心理言語学が盛んになった。

以上のように心理学や言語学の構造主義的な枠が越えられることによって、各領域間の結びつき——たとえば心理学の記憶研究とコンピュータの知識表現、画像処理と知覚、言語学とコンピュータの言語処理、人工知能研究と思考・問題解決の心理学など——が次々と生まれはじめた。それらに刺激されて、心理学や言語学の固有の分野が大きく枠を広げはじめた。続いて哲学が、新たに意味や論理の再検討を行なうという役割で登場した。

こうして、相互に結びつくことで関連分野が広がり、他の分野の研究を意識することによってその分野が発展するという、行ったり来たり相呼応する関係の中で学際研究が大きく育ってきており、認知科学はそれらを結びつける要の役割を果しているのである。

日本での認知科学関係書目の出版状況を見ると、主と

して一九八〇年代に入って刊行が見られるようになり、一九八二年に第五世代コンピュータ開発のプロジェクトが始まり、社会的に注目を集めたこともあって、年々刊行書目も増えている。一九八五年には『ゲイデル・エツシャー・パッハ』のような高価な本が驚くほど売れたり、小会の「認知科学選書」が発売後数日で増刷りを重ねたりということが起った。全体としてみると、やはり翻訳本が相当数にのぼるが、日本の研究者の独創的な書物も徐々に増えてきており、その中のいくつかは英訳刊行されたり、そのための交渉が進行中とのことである。

今までにない多くの領域の読者への広がりや、根本的な問いに関する学問領域の壁を越えたフラクナ議論や、複眼的視点による協力研究を見ていると、この学問の今後の大きな延びを感じる。人間的な社会をつくり上げてゆくために、この学問の本来の精神を忘れず、若さを失わず、ますます領域を広め、問題を深めていってほしいものである。

認知科学の現在の活動内容については、以下にあげる書物のリストによって概観していただきたい。しかし、各研究者・読者の問題意識によってその人なりの方向へ

の発展が大いに考えられるので、領域としては出来るだけ幅広く捉えておくのがよいように思われる。

文献表

認知科学概説

淵一博編『認知科学への招待』（日本放送出版協会）

戸田正他『認知科学入門』（サイエンス社）

ノーマン『認知科学の展望』（産業図書）

佐伯胖『コンピュータと教育』（岩波新書）

認知心理学概説

東洋・大山正監修「認知心理学講座」全四巻（東大出版会）

1巻 大山正他編『認知と心理学』

2巻 小谷津孝明編『記憶と知識』

3巻 佐伯胖編『推論と理解』

4巻 波多野誼余夫編『学習と発達』

佐伯胖監修「LISPで学ぶ認知心理学」全三巻（東大出版

会）1巻 安西祐一郎他『学習』

2巻 安西祐一郎他『問題解決』

3巻 田中穂積他『言語理解』

ルーメルハート『人間の情報処理』（サイエンス社）

ナイサー『認知心理学』（誠信書房）

ナイサー『認知の構造』（サイエンス社）

リンゼイ・ノーマン『情執処理心理学入門』全三巻（サイエ

ンス社）

アンダーソン『認知心理学概論』（誠信書房）

メイヤー『認知心理学のすすめ』（サイエンス社）

コール・スクリブナー『文化と思考』（サイエンス社）

認知心理学各論——記憶・学習・思考

クラッキキー『記憶のしくみ』全一巻（サイエンス社）

小谷津孝明編『記憶』（現代基礎心理学4、東大出版会）

ロフトス・ロフトス『人間の記憶』（東大出版会）

ノーマン『記憶の科学』（紀伊国屋書店）

ブラウン『メタ認知』（サイエンス社）

波多野誼余夫編『自己学習能力を育てる』（東大出版会）

佐伯胖『イメージ化による知識と学習』（東洋館）

佐伯胖『わかる』ということの意味』（岩波書店）

佐伯胖編『理解とは何か』（認知科学選書4、東大出版会）

宮崎清孝・上野直樹『視点』（認知科学選書1、東大出版会）

安西祐一郎『問題解決の心理学』（中公新書）
グリーノ『問題解決の過程』（サイエンス社）
池田謙一『緊急時の情報処理』（認知科学選書9、東大出版会）
坂元昂編『思考・知能・言語』（現代基礎心理学7、東大出版会）

哲学からのアプローチ

フォード『精神のモジュール形式』（産業図書）
ホフスタッター『ゲーデル・エッシャー・バッハ』（白揚社）
ホフスタッター・デネット『マインズ・アイ』（TBSブリタニカ）
トーランス『AIと哲学』（産業図書）
ホーレンシュタイン『認知と言語』（産業図書）
ボーデン『人工知能と人間I・II』（サイエンス社）
渡辺慧『知るといふこと』（認知科学選書8、東大出版会）

言語学からのアプローチ

マクニール『ことばの獲得』（大修館書店）
フォード他『心理言語学』（誠信書房）
ミラー『ことばの科学』（誠信書房）
レネバーグ『言語の生物学的基礎』（大修館書店）

ウイノグラード『言語理解の構造』（産業図書）
坂原茂『日常言語の推論』（認知科学選書2、東大出版会）
長尾真『言語工学』（昭晃堂）
長尾真監修『日本語情報処理』（電子通信学会）

人工知能とエキスパートシステム

ウインストン『人工知能入門』（培風館）
白井良明・辻井潤一『人工知能』（岩波講座情報科学22）
白井良明『人工知能とはなにか』（岩波書店）
ポプロー・コリンズ『人工知能の基礎』（近代科学社）
パール・ファイゲンバウム『人工知能ハンドブック』全三巻（共立出版）
斎藤正男・溝口文雄『知的情報処理の設計』（コロナ社）
上野晴樹『知識工学入門』（オーム社）
大須賀節雄編『知識ベース入門』（オーム社）
シャンク『考えるコンピュータ』（ダイヤモンド社）
ウインストン『コンピュータビジョンの心理』（産業図書）
長尾真『コンピュータのパターン認識』（認知科学選書9、東大出版会）
ヘイズ・ロス他『エキスパート・システム』（産業図書）
中島秀之『知識表現と Prolog/KR』（産業図書）

「東洋文庫」あれこれ

平凡社
福岡 多恵

一九六三年十月に第一回配本五冊を刊行して、今年で二三年、四六〇冊に近づきました。東は日本から西はイラム圏までを含む広義のアジアの古典・名著を、平易で理解しやすい現代語で提供しよう、明治以降西欧の「知」の世界により多く親しんできた読書界に、東洋の「知」の世界をくり拡げようと、壮大な夢をもって発足したのですが、今日まで大海の一滴ほどにもなり得たでしょうか。

あまりにも茫漠とした「アジアの古典」の世界ですが、大まかにくれば、地域では日本・朝鮮・中国・その他のアジア、ジャンル別では思想・文学・歴史・地誌・生

活（民俗を含む）ということになりました。クロス装で箱入りという姿形から、とてもむつかしいものという先入観をもたれる読者もあるようですが、私たちは、まず「読んでおもしろい」ものをと心がけています。中学生が読んでも引き込まれると思われるものに、日本靈異記 金谷士人行状記 夢酔独言他 名ごりの夢 おんな二代の記 日本児童遊戯集 日本お伽集 パンソリ 唐代伝奇集 ハジババの冒険 日本奥地紀行 トリキスタンの再会などがあげられます。

過去のベストセラーをあげてみましょう。

1、楼蘭（一九六三年十月刊）二六刷

2、四書五経（一九六五年六月刊）二版六刷（通算二四刷）

3、東方見聞録（一九七〇年三月刊）二〇刷

4、日本史（一九六三年十月刊）一六刷

5、往生要集（一九六三年十二月刊）二四刷

以下、6、夢酔独言他 7、アラビアのロレンス 8、

中国笑話選 9、日本靈異記 10、おんな二代の記と続きます。

売行を調べてみますと、毎年ベストテンに入るもの、刊行時から数年間ベストセラーで今は下火になったもの、刊行時はそれほどでもなくて担当者がっかりさせたけれど、今では毎年ベスト二〇に入るものなどの変化がみられます。当然の現象なのですが、それが必ずしも学界・読書界の流行（？）と合致しないのが本文庫の特徴かもしれませぬ。新聞記事がきっかけで急速に伸びることは何度か経験しました。昨年五月からこの四月までの一年間でもそれが表われています。この間のベストテンは、1、東西遊記1 2、東西遊記2（以上朝日新聞「大岡信さんと東西遊記をよむ」による） 3、四書五経 4、アラビアン・ナイト1 5、三國史記2 6、日本奥地

紀行 7、知恵の七柱1 説経節 8、東方見聞録2

9、新猿楽記 10、ミリングダ王の問い1 です。

また毎年新学期に、大学や専門学校、時には高校のテキストに採用されるものがあります。年によって多少異同がありますが、一九八四年度は二〇点、八五年度二八点、本年度は五四点に上ります。共通して採用されたものを列記しますと、以下のとおりです（順不同）。

唐詩三百首 ミリングダ王の問い 説経節 幸若舞 四

書五経 女大学集 工芸志料 洋楽事始 懋愷録 国文

学全史 新猿楽記 漢字の世界 海游録 朝鮮独立運動

の血史 道教など。

これからの東洋文庫の方向は、大方針は変わりませんが、大きなテーマでくくれるようなシリーズ、例えば「日本の百科事典」「外国人の見たアジア」などを充実させる一方、各民族の大古典の翻訳とともに、日本の中世から近世にかけてほとんど活字化されなかった資料性の高いものを掘りおこしてゆこうと思っています。明治以降に出版された名著で今なお評価高く、しかも人手困難なものもとり入れるつもりです。

さいごに東洋文庫が本になるまでを。

企画は自主・持込みを含めて、その分野の専門の先生の意見を聞いたうえ、企画会議（原則として月一回）にかけます。会議は数人で構成、ここで決定すると正式依頼です。依頼から収稿までは早くて一年、ものによっては十年以上もかかる場合もあります。大方の筆者は本業の合間の執筆ですし、何人もの方々が読み合せて草稿ができ、責任者の先生による全体統一ののち脱稿となるからです。続きものときは、まず第一巻を世に出して、それをスプリングボードとして第二巻以降のご執筆に入られるケースも少なくありません。例えば入唐法巡礼行記は1から2まで一五年もかかって完結いたしました。編集部が収稿してからは、整理・校正（三校まで）を経て、最低五カ月で本になるという訳です。

伏見康治著作集

全8巻
内容見本呈



現象の背後に数理の論理を読み取る科学者の創造の世界。随筆、科学エッセイを主体に、自然・社会・人生への新鮮なアプローチを集成する。
第二回配本 第1巻 学者の手すさび 六月上旬刊 定価三〇〇円

- ① 学者の手すさび（永井道雄解説）
- ② 数理のつみ草（戸田盛和解説）
- ③ 数学と物理学（渡辺 慧解説）
- ④ ろば電子（江沢 洋解説）
- ⑤ 原子の世界（並木美喜雄解説）
- ⑥ 科学者と社会（久保亮五解説）
- ⑦ 原子力と平和（岸田純之助解説）
- ⑧ 私の研究遍歴（内山龍雄解説）

はるかなる視線

レヴィ=ストロース 構造主義者はいかにして生れたか。今世紀最大の思想家が、「人種と文化」という根本問題を、新しい切り口で論じる待望の新著。三保元訳 予 ¥1800

教育術

R. シュタイナー 人智学の創始者による、読み、書き、音楽などの指導法の14講。新しい宇宙観・人間観に支えられた教育の有機的世界を示す。坂野・落合訳 ¥1700

東京文京本郷 3丁目17-15 **みすず書房**

山根襄社長に感謝します

人文会創立以来のメンバーであり、チャールも顔まけのウィットの持主で人文会活動のカナメをつとめていただいた青木書店の山根社長が五月限りで勇退されました。五月二十九日の「山根さんに感謝する会」には人文会、歴史書懇話会の新旧会員が六十名ほど勢揃いし、なごやかな宴となりました。

人文会会員名簿

(113-91 東京都文京区 本郷局私書函89号)

61. 6. 現在

	社名	担当者	〒番号	所在地	電話
	青木書店	古川 清	101	千代田区神田神保町1-60	292-0481
	大月書店	原田 敦雄	113	文京区本郷2-11-9	813-4651
幹事	御茶の水書房	橋本 盛作	102	千代田区九段北1-8-2	230-2510
	紀伊國屋書店	佐久間健雄	156	世田谷区桜丘5-38-1	439-0125
	勁草書房	石橋 雄二	112	文京区後楽2-23-15	815-5277
幹事	社会思想社	渡辺 和彦	113	文京区本郷1-25-21	813-8105
	春秋社	神田 治	101	千代田区外神田2-18-6	255-9611
幹事	晶文社	萬洲 隆男	101	千代田区外神田2-1-12	255-4501
	誠信書房	濱地 正憲	112	文京区大塚3-20-6	946-5666
	創元社	重光 義彦	162	新宿区山吹町77	269-1051
幹事	筑摩書房	菊池 明郎	101	千代田区神田小川町2-8	291-7651
	東海大学出版会	岡田栄三郎	160	新宿区新宿3-27-4 東海ビル	356-1541
休会中 会長	東京創元社		162	新宿区新小川町1-5	268-8231
	東京大学出版会	中平千三郎	113	文京区本郷7-3-1	821-2111 内7955
	〃	竹内 康一		〃	811-8814
	日本評論社	後藤 光行	160	新宿区須賀町14	341-6161
	福村出版	福村 惇一	112	文京区小石川1-3-17	813-3981
幹事	平凡社	伊藤 隆	102	千代田区三番町5Kビル	265-0455
	法政大学出版局	市川 昭夫	102	千代田区富士見2-17-1 法政大学構内	237-1731
代表幹事	みすず書房	相田 良雄	113	文京区本郷5-32-21	814-0131
	未来社	西谷 能英	112	文京区小石川3-7-2	814-5521
	雄山閣出版	武 一雄	102	千代田区富士見2-6-9	262-3231
	有斐閣	佐藤 進	101	千代田区神田神保町2-17	265-6811
	吉川弘文館	川越 重行	113	文京区本郷7-2-8	813-9151

販売企画委員会 ◎菊池 ○後藤 石橋 川越 佐藤 重光 竹内

弘報委員会 ◎伊藤 ○原田 西谷 橋本 渡辺

調査・研修委員会 ◎萬洲 ○濱地 市川 岡田 武 福村 古川

◎印は委員長 ○印は副委員長

誰でも正しく味読できる日本人最大の心の糧！

仏教經典選

全14巻

全巻編集 横超慧日・入矢義高 人類文化の
貴重な精神的遺産——代表的經典の読みやす
い現代語訳テキスト。本文は、原文・訓み下
し文・現代語訳・語注の順に配列。内容見本呈
好評既刊！
②般若経(平井俊栄) 2600円
⑫民家經典(石田瑞麿) 2400円

筑摩書房

東京神田小川町2

入間田宣夫

百姓申状と起請文の世界

四八〇〇円

一味神水、百姓申状、起請文、逃散、一揆の示す、中世
民衆の自立と連帯、庄園領主や地頭との闘いを描く。

北島万次・峰岸純夫編

二〇〇〇円

歴史を学ぶことと教えること

今こそ、歴史を研究する立場・教育する立場を越えて私
たちの踏み止まらねばならない「共同の場」を発見する。

東京大学出版会

フィリップ・コトラー著

マーケティング

エッセンシャルズ

宮澤永光・十合眺・浦郷義郎訳 6300円

●世界のマーケティング界をリードするコトラーの最新刊。
●的確な市場分析のノウハウを満載して乱流流時代にあなへる。
●管理者および広告販売担当者必読の書。

東海大学出版会

東京・新宿・新宿3-27-4 ☎(03)356-1541

日本評論社

一病息災の糖尿病学

水野 肇編著

1300円

糖尿病に対する極意は、そのほぎまで一病息
災をめざすことだ。その極意をやさしく解説

学校の裏門

望月一宏著

1000円

閉鎖社会である学校間の人間模様を十三年余
の中学校長経験から活写し、改革を模索する

東京新宿須賀町 ☎03-341-6161

福村出版

H・J・モーゲンソー著
現代平和研究会訳 代表原 彬久

国際政治

●権力と平和 国際政治学の泰斗モーゲンソーによる最後の版 改訂第五版をテキストにした元訳 現代世界の平和を希求する人々に貴重な示唆を与える 合本・分冊同時刊行
研究者・図書館に 合本(愛蔵版) A5判/九八〇〇円
一般・学生の方に 分冊I・II・III A5判/各二八〇〇円

色彩の力 シャープ著/千々岩英彰
色を心で見る 千々岩英彰著 一八〇〇円

東京都文京区小石川1-3-17 電話03(813)3981

柏木 博著 欲望の凶像学

イデオロギーと体制をこえた大衆の欲望を鮮烈に反映させたグラフィズムの中に、おぞましい欲望への飽くなき憧れを解説するイコノグラフィ。資本と権力をして大衆との欲望を中にしたいかかわしい共犯関係を分析。

A5判カバー装・定価2200円

東京・文京 小石川3-7 未来社 電話・代表 5521 (814)

東南アジアを知る事典

7月初旬刊行

監修=石井米雄・高谷好一・前田成文・土屋健治・池端雪浦

東南アジアの全体像を示す初の本格的事典。平易な記述、豊富な図版により、ビジネスマン、旅行者、研究者まで幅広く使える。

A5判・510頁 ●定価4,800円

アメリカを知る事典

A5判・500頁 ●定価4,000円 8月末刊行

平凡社

〒102 東京都千代田区三番町5/振替・東京8-29639

話題沸騰!! 全国の読書界注目の書!!
二〇〇〇年、人類の発展に寄与しつづけた世界の名著の初の完訳

プリニウスの博物誌 全3巻

訳 中野 定雄 定価 四五、〇〇〇円(分巻不可)
中野 里美 定価 四二、〇〇〇円(七月末日版)
中野 美代 定価 四二、〇〇〇円(七月末日版)

内容と特色
現存する世界最古の百科全書。ローマ人、プリニウス
の著。歴史・地理・天文・科学・薬学・建築・鉱物・生物・
美術・思想などあらゆる分野におよぶ二〇、〇〇〇
項目の古代の絶対的総合的知識の宝庫。世界最高の
名著の一つ、日本でも広辞苑や百科事典、高校の教科
書にも記載がある。また、それぞれの専門分野では必
要項目を翻訳し、驚くほど利用している。

雄山閣出版

東京都千代田区富士見2-6-9 ☎03-262-3231

英語で、日本について語り合おう！

日本文化を英語で説明する辞典

An English Dictionary of Japanese Culture

本名信行、ベイツ・ホツファ編 一六〇〇円
身近にある日本の風習・文化のなから約三〇〇項目を選び解説するとともに、英語による表現を示した。どのように説明すれば外国人が理解しやすいかに留意して、日米双方の編者が綿密に検討した信頼度の高い「英語表現辞典」

有斐閣 東京・千代田・神保町2-17

吉沢 南著

〈46判〉定価二〇〇〇円

戦争拡大の構図 日本軍の「仏印進駐」

なぜ戦争は拡大するのか——日中戦争と太平洋戦争をつないだ「仏印進駐」をめぐる、陸海軍、外務省、官中グループの錯綜する動きを精細に追跡する。

国家論のルネサンス

加藤哲郎著

〈国家〉について最新の研究成果をふまえて大胆に問題提起！ 二〇〇〇円

青木書店 電話(03) 292-0481 東京神田区神保町1

今、人を知り、歴史を識る。

人物叢書

新装版

日親	北条	北条	源義	紫式	和氣	持統	蘇我	聖德	●発売中の一部
運鸞	政子	義時	経時	部	清麻呂	天皇	蝦夷・人鹿	太子	— 定価は平均二、四〇〇円
小林	平賀	德川	松尾	井原	由比	伊達	淀	明智	武田
一茶	源内	玄白	芭蕉	西鶴	正雪	政宗	君	光秀	信玄
南方	富岡	大隈	岡倉	石川	乃木	福沢	樋口	西郷	井伊
熊楠	鉄斎	重信	天心	啄木	希典	吉	一葉	隆盛	直弼

吉川弘文館

東京都文京区本郷7-2-8/☎03-813-9151

山

山に生き、山を仕事とする人たちの熱い山の讃歌
生きる、学ぶ、探る

小宮昌平編
近藤和美編

山小屋の経営者、登山用具の製作者、写真家、研究者、救助隊、編集者、教師、画家など、仕事師たちが山への熱い思いを綴る。

46判・1300円

大月書店 東京都文京区本郷2-11-9 電話03(813)4651(代表)

御茶の水書房

アメリカ外交の悲劇

W・ウィリアムズ 高橋章・松田武 有賀貞訳

A5判・三六〇〇円

写真と社会メディアの

G・フロント／佐復秀樹訳

A5判・二八〇〇円

〒102 東京都千代田区九段北1-8-2
電話 03(265)5746／振替東京 8-14774

増補 思想の流儀と原則

吉本隆明対談集 〈善く〉という表現とは異なる独自の時間体験から生み出された記録のあと。2200円 2300円

〔空白〕を読む 受審理論の現在 R・C・ホルプ／鈴木 聰訳 読むことは何か。テクストを生成の過程に解き放ち、解釈を革新。2400円 2500円

記号の呪縛 テクストの解釈と分裂病 アロセスとメカニズムを明らかにする。2100円 2200円

反演劇の回路 グダ、シムレアリズムから60年代の前衛劇迄。利光哲夫を中心とした現代演劇の展開。1900円 2000円

振替東京 5-175253
東京文京 後楽2-23 勁草書房

人生と愛

E・フロム／佐野哲郎、他訳 フロム思想の全体を平易に語った、最後のメッセージ。■一八〇〇円

芸術を創造する力

徳田良仁 芸術作品の背後に秘められた、芸術を創造する精神のドラマを再現する。■三八〇〇円

フロイトとユング

R・ステイル／久米博、他訳 二大巨人の生涯をえがき両者の基本的ちがいを示す。■各二八〇〇円

紀伊國屋書店

本店：東京都 新宿区 新宿3-17-7
出版部：東京都世田谷区桜丘5-38-1

死者の書

B5変面入 一八四頁 定価 五八〇〇円

矢島文夫 文壇 遺稿 紀勝 写真

古代エジプトに伝わる死後の世界の案内書、死者の書のうち、アニのパピルスすべてカラーで紹介。その美しさと古代信仰の謎に迫る。本邦初、その全巻を紹介！

本書は単に「死者の書」の紹介ばかりでなく、王朝史の概要と日常生活、古代エジプトの神々、文字とシンボルの概観を詳述。■付録 実物パピルス紙及びパピルス製作キット

社会思想社

東京都文京区本郷1-25・電話03-813-8105

非売品

昭和61年7月10日発行 年4回発行 第45号

発行所 人文会 みすず書房内
〒113 東京都文京区本郷5-32-21

(113-91 東京都文京区 本郷局私書函89号)

回覧者印	回覧者印	回覧者印	回覧者印